

# イベント開催時のチェックリスト

別紙 1

※イベントとは不特定多数に向けて集客する単発の興行等です。  
※本リストを主催者が公表し、1年間保管。県に更に報告を求められた場合は、資料の提出が必要です。(クラスター発生時等)

開催概要

本項目(このページ)では、イベントの情報をご登録ください。  
次に裏面のチェックリストに記入、感染防止をお願いします。

イベント名

(開催案内等のURLがあれば記載)

出演者・  
チーム等

開催日時

20 年 月 日 時 分 ~ 時 分

開催会場

戸塚区総合庁舎 多目的スペース 大AB 大A 大B 中 小

会場所在地

横浜市戸塚区戸塚町16番地17 戸塚区総合庁舎3階

主催者

主催者  
所在地

主催者  
連絡先

(電話番号)

(メールアドレス)

収容率  
(上限)

100%  
(大声なし)(※)

~~人と人が触れ合わない  
程度の間隔~~

50%  
(大声あり)(※)

~~十分な人と人との間隔  
(できるだけ2m、最低1m)~~

収容人数

収容定員あり  大200人  大半面100人  中60人  小30人

参加人数

人

その他  
特記事項

例:クラシックコンサートのため、大声は出ません。ファンクラブとの調整により声援が出ません。

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当することと整理する。

# 感染防止策チェックリスト

## 基本的な感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※詳しくは、県のホームページでご確認ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/j8g/callcenter.html>

### ①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

【大声なしの場合】飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。（※）大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。

【大声ありの場合】は「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

### ②手洗、手指・施設消毒の徹底

こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。）。

主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

### ③換気の徹底

法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上等）の徹底。

### ④来場者間の密集回避

入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施。

休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。

大声を伴わない場合には、人と人とが触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保。

### ⑤飲食の制限

個人の水分補給以外の飲食禁止。

### ⑥出演者等の感染対策

有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。

練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。

出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。

### ⑦参加者の把握・管理等

チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握。

**入場時の検温**、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の**払戻し措置等**により、有症状者の入場を確実に防止。

時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。